

イベント開催時のチェックリスト

【第3版（令和4年9月版）】

開催概要	本項目では、チェックリストを記入する前に、イベントの情報をご登録ください。	
イベント名	第50回 雪と火のまつり http://www.mishima-kankou.net/	
出演者・チーム等	ステージイベント ①ペンギンナッツ ②津吹みゆ	
開催日時	令和5年2月18日（土）15時00分 ～19時00分	
開催会場	三島町町民運動場	
会場所在地	福島県大沼郡三島町大字大登字寺沢968番地1	
主催者	雪と火のまつり実行委員会	
主催者所在地	〒969-7511福島県大沼郡三島町大字宮下字宮下214-5	
主催者連絡先	0241-48-5000	mishima@oboe.ocn.ne.jp
収容率（上限） いずれかを 選択	大声なしで開催	
	<input type="checkbox"/> ①収容定員あり 100%	<input type="checkbox"/> ②収容定員なし 人と人が触れ合わない程度の間隔
	大声ありで開催	
	<input type="checkbox"/> ③収容定員あり 50%	<input checked="" type="checkbox"/> ④収容定員なし 十分な人と人との間隔(最低1m)
「大声あり」、「大声なし」のエリアを明確に区分して開催		
<input type="checkbox"/> ⑤収容定員あり 大声なしのエリア：100% 大声ありのエリア：50%	<input type="checkbox"/> ⑥収容定員なし 大声なしのエリア： 人と人が触れ合わない程度の間隔 大声ありのエリア： 十分な人と人との間隔(最低1m)	
収容定員	—	—
参加人数	1,000人（注）	
その他特記事項	屋外でのイベント開催であり、人と人との間隔も十分に確保できる。	

(※) 大声の定義を「観客等が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当することと整理する。

(注) 収容率（上限）において、⑤を選択した場合は、「大声あり」と「大声なし」のエリアの区分ごとの収容定員・参加人数を記載すること。

感染防止策チェックリスト

【第3版（令和4年9月版）】

基本的な 感染防止

イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

※5,000人超かつ収容率50%超のイベント開催時には、個別のイベントごとの具体的な対策を記載した「感染防止安全計画」の提出が必要です。

1. イベント参加者の感染対策

(1) 感染経路に応じた感染対策

① 飛沫感染対策

◆適切なマスク（不織布マスクを推奨。以下同じ。）
の正しい着用の周知・徹底

◆イベント会場（客席、入退場口やトイレ等の共用部）におけるイベント参加者間の適切な距離の確保

② エアロゾル 感染対策

◆基本的には屋外催事につきマスク着用の周知
◆適切なマスクの正しい着用の周知・徹底
【①と同様】

◆イベント会場（客席、入退場口やトイレ等の共用部）におけるイベント参加者間の適切な距離の確保
【①と同様】

③ 接触感染対策

□ イベント参加者によるこまめな手洗・手指消毒の徹底や、主催者側によるイベント会場（客席、入退場口やトイレ等の共用部）の消毒の実施

□ イベント会場（客席、入退場口やトイレ等の共用部）におけるイベント参加者間の適切な距離の確保【①と同様】

感染防止策チェックリスト

【第3版（令和4年9月版）】

基本的な 感染防止

イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

※5,000人超かつ収容率50%超のイベント開催時には、個別のイベントごとの具体的な対策を記載した「感染防止安全計画」の提出が必要です。

1. イベント参加者の感染対策 (2) その他の感染対策

④ 飲食時の 感染対策

◆前項（1）感染経路に応じた感染対策と併せて、飲食時の感染対策（食事中以外のマスク着用、飲食に伴いマスクを外す際の会話自粛等）の徹底の周知

⑤ イベント前の 感染対策

◆発熱等の症状がある者のイベント参加の自粛の呼びかけ

⑥ 感染拡大対策

◆イベントで感染者が発生した際の参加者への注意喚起

2. 出演者やスタッフの感染対策

⑦ 出演者や スタッフの 感染対策

◆出演者やスタッフによる、練習時・本番等における前項（1）感染経路に応じた感染対策に加え、健康管理や必要に応じた検査等の実施

◆舞台と客席との適切な距離の確保など、出演者やスタッフから参加者に感染させないための対策の実施